

日 時： 令和2年12月15日（火）18時30分～19時30分

場 所： 校長室

出席者： 委 員 森田 英嗣（大阪教育大学教授・副学長）  
新崎 国広（大阪教育大学教授）  
竹村 伍郎（NPO法人 まち・すまいづくり理事長）  
浅田 千鶴（同窓会副会長）  
高谷 実穂（前PTA会長） 【欠席】  
上杉 伸一（現PTA会長）

事務局 山崎 晃昭（校長）、佐保田 真一（教頭）、山崎 義文（事務長）、伊勢田 佳典（首席）、  
山口 優（首席）、登尾 満（記録係）

## 1. 挨拶

### ① 校長より

- ・コロナ禍であるが、授業は平常通り1クラス40人で行っている。
- ・行事等については、感染対策の工夫をしながらできる限り実施してきた。

## 2. 学校からの説明・報告

### ① 令和2年度「学校経営計画」の進捗状況等について

- ・4月からのオンライン授業の実績も踏まえながら、令和4年度から始まる新学習指導要領や1人1台の学習者用PCなどの整備計画に備えて、この9月から新しい学び方や働き方改革について研究を始め、「新高津授業メソッド」の構築に取り組んでいる。
- ・英語運用能力の向上のため、KITECを8月に、GTECを12月に実施した。
- ・課題研究の研究発表大会を来年度初めに実施する予定。
- ・東アジア高校生オンライン交流は、2月に実施する予定。
- ・体験型進路学習については、2年生の大学研究室訪問は11月に、1年生の職場訪問は12月に実施した。ともに、一部はオンラインによる実施となった。
- ・部活動の加入率は、86%から89%に上昇した。
- ・記念祭（体育祭・文化祭）は10月中旬に実施した。
- ・修学旅行は2月下旬（沖縄）に計画している。
- ・学校運営協議会で提言をいただいたGULS（大阪国際交流センターの留学生との交流）は、9月上旬より実施している。

### ② GULS 実施報告について（大阪交流センターのアジア圏の留学生と語学交流を行う事業として、大阪交流センターと高津高校が共同で企画）

- ・英会話、韓国語の講座をそれぞれ3講座、1講座で実施。22名の生徒が参加。アンケートの結果も、すべての項目で肯定率が8割を超えており、事業全体では91%あった。

### ③ GIGA スクール構想準備プロジェクトチームについて

- ・令和4年度から始まるGIGAスクール構想に向けての校内での準備のためのチームである。
- ・G Suite for Educationを活用するため、全教職員にIDを割り振った。
- ・PT内での会議はハングアウトを活用。
- ・京都大学と内田洋行が実施するNEDO事業の研究実証校となり、来年度よりLEAFシステム利用した授業や講習を計画している。そのため、教職員向けの講習を行っている。
- ・会議でのペーパーレス化と保護者からの欠席連絡をWEB上で利用できるよう取り組んでいる。
- ・iPadの購入、教室内のプロジェクタの無線接続、ホワイトボードやIT教卓への変更など検討中である。

## 3. 質疑応答

Q1：LEAFシステムをどのように活用する予定か。

A1：Moodleを利用し、資料をPDF化し、デジタル教材閲覧システム・分析システムをそれぞれ活用し、教員側

にフィードバックする予定。

Q2：「新高津メソッド」をどのように活用する予定か。

A2：オンライン学習や反転学習なども実施して、すべての層を引き上げていきたい。

Q3：大阪国際交流センターの留学生も、GULS でスキルが上がっていると聞いている。来年度も GULS は続けてもらいたい。

A3：本校としても続けたい。

Q4：コロナの影響で精神的に不安定な生徒はいないか。

A4：休校中は、Google Form を利用し、毎朝、健康チェックを行い、登校が始まってから現在も、終礼で健康チェックを行っている。またチェック内容に体調だけでなく心の状況などを問う項目もあるので、何か困りごとのある生徒や欠席が続いた生徒には、担任が保護者・本人に連絡をしている。

#### 4. その他

- ・ 学校運営協議会実施要項の変更により、zoom 等のオンラインによる出席が可能となった。
- ・ 第3回の学校運営協議会で、学校経営計画のめざす学校像と中期的目標について承認をいただく予定
- ・ 次回の学校運営協議会については決定次第連絡。

第3回：令和3年 3月下旬（予定）